

「見て」「聞いて」「感じて」自分を守る。家族を守る。

ハカルワカル広場 講演会 開催

祝

核兵器禁止条約 批准した国と地域 50 力国達成
条約は 1 月 22 日に発効

2021 「核と原発のない世界」 へむけた展望と課題

核兵器禁止条約、グローバルヒバクシャ、 そして福島第一原発事故を結んで

1 月 9 日(土) 10:00~12:00 [オンライン講演会](#)

講師 竹峰 誠一郎さん



2021 年はいよいよ核兵器禁止条約が国際法として効力を発する年になります。そして 3 月には東電福島第一原発事故からは 10 年という節目も迎えることとなります。「核と原発のない世界」にむけて 2021 年はどんな年なのかをまず押さえていきます。そのうえで、日本という枠にとどまらず、かつ世界の大国の国家動向のみに目を奪われるのではなく、マーシャル諸島をはじめ世界の核被災地へと想像力の射程を広げ、「核と原発のない世界」にむけた展望と課題を語ります。

竹峰 誠一郎 (たけみね せいいちろう)

明星大学人文学部人間社会学科教員。大学 4 年生からマーシャル諸島に通い続け、世界の核被災地の現場にこだわったフィールドワーク調査を進める。専門は国際社会学、平和学、博士(学術)。第五福竜丸平和協会専門委員などを務める。主な著書は『マーシャル諸島 終わりなき核被害を生きる』(新泉社、2015 年)
<https://www.shinsensha.com/books/732/>

最新の論文に「世界の核実験被害補償制度の掘り起こしと国際比較研究——核兵器禁止条約を踏まえて」(『環境と公害』50 巻 2 号、岩波書店、2020 年 10 月)がある。

